

あおば 社協 だより

2024
2月号

「あおば社協だより」は、横浜市青葉区社会福祉協議会（以下、青葉区社協）が実施している事業やイベントのお知らせ、報告等、青葉区内の地域福祉に関する情報を掲載しています。

社会福祉法人 横浜市青葉区社会福祉協議会
ホームページ <http://aosha.jp/>

青葉区社協

検索

Instagram やってます！



食を通じて生活を支える “食支援”事業

青葉区社協では、生活困窮等により支援が必要な世帯に対し、企業や団体からの食料品や生活用品の寄付等を活用し、“食支援”事業を行っています。今回はひとり親世帯への食支援事業についてご紹介します。

ひとり親世帯を対象とした“食支援”



この取組みは、青葉区在住のひとり親世帯で物価高騰等の経済的事情により“食”に困っている方を対象にしたものです。

令和5年12月21日～23日に実施したひとり親世帯対象の食支援では、延べ38世帯が食料品等を受け取られました。また、お渡しするものは食料品に限定せず、日用品や文房具といった生活に必要な物品を配分しています。併せて、子ども食堂や子育て支援事業等の情報提供を実施しました。

アンケートをご紹介します。 ※令和5年12月利用者38世帯対象

Q 一番困っていることは何ですか？

1	家計	19
2	自分の健康	5
3	仕事	4
4	住居	3
4	親族の健康・介護	3
5	家事	2
6	子どもとの関係	1
6	特になし	1

Q 最も相談しやすい相談先はどこですか？

1	親族	22
2	知人・隣人	5
2	公的機関	5
3	なし	3
4	職場の同僚	1
4	任意団体	1
4	母子・父子福祉団体	1

<困っていること>

- ・仕事をしていても家計が苦しいです。削ることができるのが食費なので、子どもの栄養が心配です。
- ・自分が具合が悪くなった時に、子どもと自分をサポートしてくれる人を探すこと。

利用者の声

いつも本当に助かっています。食費を削って生活しているのでお米や調味料レトルト品、日用品など大変助かります。

お菓子につけてくれていた、クリスマスブーツのかわいいマスコットに、ほっこりした気持ちになりました。ありがとうございます♡

いつもご寄付くださり、ありがとうございます。物価高の中また給与も上がらない時代にも関わらず、支援くださった方が地域にいらっしゃることが私にとってどんなに力を与えてくれたことか、感謝の気持ちでいっぱいです。このご恩を忘れずに私も地域の為に役にたつ人間になりたいと考えています。

地域の方にご協力いただきました！

すすき野地域ケアプラザでのラッピングボランティア



すすき野地域ケアプラザでのラッピングボランティア、フリースペースあおばの皆様にお菓子のラッピングにご協力いただきました。

フリースペースあおば



上谷本地区社協ボランティア会 サロン「櫻の会」

櫻の会に参加されている皆様に、クリスマスブーツのマスコットを70個作成していただきました。

星のスパンコールが目印のかわいいクリスマスブーツです！



青葉区社会福祉協議会

☎ 045-972-8836

“食支援”に関するご相談は随時受け付けております。また、寄付にご協力いただける方は、左記連絡先までご連絡ください。



あおば ボランティアセンター

あおばボランティアセンターでは、区内のボランティア活動の充実を図るため、ボランティア団体や地域ケアプラザ等と連携し、求められる新たな取組の検討や関係機関への情報発信を進めています。

ボランティアを必要としている方とボランティア活動をしたい方をつなげ、活動するうえでの不安や疑問等様々な相談に対応し、活動を支援しています。

内容	令和4年度実績	令和5年度上半期実績
ボランティア相談	60件	53件
ボランティア新規登録数	3団体、84名	3団体、29名
ボランティア紹介人数	170人	166人

講座の開催



手話入門講座の様子

毎年ボランティアに関する交流会や講座を企画しています。今年度は手話入門講座や大学生ボランティア交流会などを実施しました。

インタビュー

「えがお・あおば」

青葉区社協では、障害福祉の理解啓発に取り組んでいます。「インタビュー えがお・あおば」では、区内施設・団体で活動している障害のある方々への取材を通じて、普段の様子や声をご紹介します。
※協力：本会当事者団体部会・障害者施設連絡会

10 ほっと・館 花

障害者施設連絡会の「ほっと・館 花」に通っている【高橋さん】【角田さん】にインタビューを行い、お話を伺いました。今回はその一部をご紹介します！



ほっと・館ではどんなことをしていますか？

- ▶高橋さん
ペットボトルのキャップで商品を作成している。作成した物はお店で販売している。
- ▶角田さん
喫茶店での接客したり調理補助をしている。その他にはフェルトボール作り、ヘンプ編み、紙漉き等もしています。

他の人からしてもらって嬉しいことや助かることはありますか？

- ▶高橋さん
作成しているエコキャップを褒められた時が嬉しい。
- ▶角田さん
着替えやトイレを手伝ってもらおうと助かる。



何をしている時が一番楽しいですか？

- ▶高橋さん
作品をつくっている時やアニメを見ている時が楽しい。
- ▶角田さん
フェルトボールやお店番をしている時が楽しい。誰かとお話したり、テレビやラジオを見たり聞いたりしている時。テレビやラジオに出てみたい！



喫茶店で接客している角田（かくた）さん



自身が作成した作品と高橋（たかはし）さん

ご寄付いただき ありがとうございます。 ございます。

(2023年11月1日～2023年12月31日 寄付者ご芳名)
小泉博様/田中浩一様/野村義博様/吉村なお子様/神奈川土建一般労働組合 横浜緑支部/横浜田園ロータリークラブ/
上谷本地区社協ボランティア会 榎の会/横浜市立鉄小学校/一般財団法人ポケモン・ウィズ・ユエ財団/
公益財団法人 緑法人会/株式会社朝日/青葉区役所地域振興課資源担当・資源循環局のフードライブ提供品/匿名11件
※順不同

令和6年能登半島地震災害義援金にご協力お願いいたします。

募金箱設置期間：令和6年3月19日（火）まで 設置場所：青葉区社協窓口

皆様からお預かりした義援金は、神奈川県共同募金会青葉区支部を通し中央共同募金会へ「令和6年能登半島地震災害義援金」として送金いたします。皆様の温かいご支援よろしくお願いたします。



社会福祉法人 横浜市青葉区社会福祉協議会

〒225-0024 横浜市青葉区市ケ尾町1169番地22 青葉区福祉保健活動拠点「ふれあい青葉」内
電話 045-972-8836 (代表) 045-972-7018 (ボランティアセンター) 045-479-9111 (移動情報センター)
FAX 045-972-7519
メール info-aoba@yokohamashakyo.jp (代表) URL <http://aosa.jp/>

「あおば社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金の一部を活用して発行しています。

